

2020 年度 特定非営利活動に係る事業報告書（第十五期）

(2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人
地域創造ネットワークちば

1. 事業の成果

- ・10 回目となる「ちばユニバーサル農業フェスタ」を 12/5 四街道市文化センターで開催し、シニア世代の農業参画、就農、福祉施設の農業分野の取組みを支援するために実施しました。四街道市の福祉団体が中心となって実行委員を担い、新型コロナウイルスの感染予防対策をとって開催することができました。また、ユニバーサル農業や福祉施設の製品の販路拡大を目的として事業を取り組みました。
- ・第 2 回「つながる経済フォーラムちば」を 10/26 にオンライン開催しました。飯田理事長が世話人会に参加しフォーラムの企画内容等を話し合いました。今年度より事務局は NPO 法人コミュニティケア街ねつとが担当しました。

(1) 相談事業

- ・ユニバーサル農業の推進では県内の障害福祉施設が新型コロナ感染防止の観点から、イベントや販売会の中止などが相次ぎ、事業が制限されるなか、さまざまな活動情報を発信することで共感を広げました。

(2) 情報収集・提供事業

- ・Facebook ページ「ちばユニバーサル農業」でイベント、講演会の開催や障害者福祉施設や関係する団体の取組を紹介しました。（Facebook ページフォロワー 550 件）
- ・ちばユニバーサル農業フェスタ開催について、県内メディアにリリースを行い、2 紙のイベント紹介欄に掲載、当時は千葉日報、読売新聞が取材、記事掲載されました。ケーブルテレビ 296 で放送されました。

(3) 連携（ネットワーク）事業

1. 千葉県労働者福祉協議会理事に就任、生活クラブ千葉グループ協議会に参画し、ユニバーサル農業について情報発信しました。
2. 社会福祉法人生活クラブが主催するユニバーサル農業さくら野菜お届け便円卓会議にメンバーとして参画しました。
3. ユニバーサル農業で生産される農産物や加工品の販売促進のために、（株）生活クラブ・スピリッツと提携、カタログに掲載していただき、受注の取り次ぎを行いました。
〔受注した商品〕いちじくジャム 60 個（2020 春・夏、秋・冬・2021 春カタログ）社会福祉法人さざんか会 笹川なづな工房生産
4. ちばユニバーサル農業フェスタは、12 月 5 日(土)10:30～14:00 会場：四街道市文化センター前広場にて、出展 22 団体/17 ブース（四街道近隣の農業、福祉事業者）、販売のみ、感染防止対策を実施。若い世代を中心に来場者は 700 名、売上：54 万円。

アンケートでは販売会などの中止が相次いでいる現状、出展者にとって開催できたことと来場者が予想より多くあり、次年度へのつながりができました。

9 月から四街道市内の福祉事業者等、四街道みんなで地域づくりセンターを構成メンバーとして実行委員会を立上げ、地域創造ネットワークちばは事務局を担当。当初より新型コロナ感染防止対策（販売のみ、入場時の手指消毒、氏名連絡先記入、飲食禁止）して実施。感染拡大の状況によっては、中止、延期、内容変更をする場合があることを前提としました。12 月に入り感染拡大の増える状況になり、出展参加に不安な 3 団体は辞退しました。

主催：ちばユニバーサル農業フェスタ 2020in 四街道実行委員会

実行委員会団体：NPO 法人希望どんぐり工房、NPO 法人みのり会（ピース、青空協同組合）、べーぐ

るきっちん、NPO 法人はちみつ、(社福) 千葉県視覚障害者福祉協会ワークショップ四街道、事務局：地域創造ネットワークちば

協力：四街道市みんなで地域づくりセンター、公益財団法人四街道市地域振興財団

後援：千葉県、四街道市教育委員会、四街道市社会福祉協議会、千葉県生活協同組合連会

協賛：千葉県労働者福祉協議会、生活クラブ生協、(社福)生活クラブ 物品提供：中央ろうきんちば県民活動PR月間 2020 賛同事業

5. 第2回つながる経済フォーラムちばを10月26日（月）にオンライン開催、参加者は100名、飯田理事長が世話人会に参加しフォーラムの企画内容等を話合いました。今年度より事務局はNPO法人コミュニティケア街ねっとが担当しました。プログラムは以下のとおりです。

開催によせて 千葉市長 熊谷俊人さん

第1部 講演

- ・飯田大輔さん（社会福祉法人福祉楽団理事長）「福祉」と「環境」の接点
 - ・諏訪寿一さん（株式会社諏訪商店代表取締役）「千葉」にとことんこだわる事業
 - ・小花信雄さん（千葉市経済農政局経済部産業支援課長）「つながる経済」を支える行政のあり方
- 第2部 パネルディスカッション：「ローカル企業が切り拓く地域社会」

パネラー 第一部でご講演いただいた御三方

コーディネーター 池田徹さん（社会福祉法人生活クラブ風の村理事長）

コメンテーター 伊丹謙太郎さん（法政大学教授）

6. 講演会「福祉」×「ものづくり」×「地域づくり」

「地域とつながるものづくり→新しい価値をつくる」を開催しました。

これから地域づくりのひとつの切り口として「ユニバーサル農業」の可能性を共有、広げるために「福祉×地域づくり」をテーマとし、オンライン併用で開催しました。

- ・開催日時：3月29日（月）14：00～16：30
- ・講師：北川雄史さん（社会福祉法人いぶき福祉会）
- ・事例報告：国府田憲治さん（NPO法人千葉県障害者就労事業振興センター）
- ・参加者：20名/13団体、県内障害福祉団体、新潟市からの参加があった。

アンケートでは満足度が100%、障害福祉団体のものづくり事業を地域づくりへと広げる考え方やコツについて理解を深め合った。

2. 事業実施に関する事項

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
相談事業	・電話、メール、Facebook面談による相談など	常時対応	当事務所	常時1人以上	
情報収集・提 供事業	・ブログ掲載 ・Facebook「ちばユニバ ーサル農業」での発信 ・ちばユニバーサル農業 フェスタチラシ9000部 ・新聞掲載3紙、ケーブ ルネット296放映	適宜 9月～11月	当事務所	2名	・シニア等、一般市民、ユ ニバーサル農業に関心のあ る人 ・Facebookページフォロア ー550件 ・フェスタチラシ、四街道 市内小学校5200、一般市民 3,000

連携（ネットワーク）事業	・ちばユニバーサル農業フェスタ開催事業 主催：ちばユニバーサル農業フェスタ 2020 in四街道 協力：四街道市みんなで地域づくりセンター、公益財団法人四街道市地域振興財団	12/5	当事務所（準備） 四街道市文化センター前広場（屋外）	2名 実行委員会・協力者 20名	出展・参加団体：22団体 (四街道近隣の農業、福祉事業者、NPO、生協等) 来場者：700人（一般市民）
	・講演会「地域とつながるものづくり→新しい価値をつくる」	3/29	四街道市みんなで地域づくりセンター（オンライン併用）	3人 協力2人	20人（13団体）
	・佐倉市におけるユニバーサル農業促進事業円卓会議（野菜お届け便）に参画	通年	事務所 (会議は佐倉市役所)	1人	主に佐倉市内の 福祉事業所、新規就農者、 野菜の購入者
	・生活クラブ・スピリッツ『Meguru』カタログ掲載事業者紹介 協力：NPO クラブ福祉作業所ものづくり応援プロジェクト	通年	事務所	スタッフ 2人	カタログ掲載 笹川なづな工房（東庄町） いちじくジャムを掲載
	・つながる経済フォーラム開催事業 ・会員団体およびNPO、企業、県・市町村の関係機関等との連携	10/26	オンライン開催	世話人会 1名理事長参加	参加者：100名 県・市町職員、企業、NPO、 市民、協同組合、学生等 上記の事業を通して